

じしん 地震が おきたら どうしますか？

ぼうさいまにゆうある
～防災マニュアル1～

こうえきざいだんほうじん なごやこくさい
公益財団法人 名古屋国際センター

いえ 1 家に いる ときは

すぐに 外へ でないで ください。家の 机の 下へ はいって ください。

ひ
火を けて ください。



そと 2 外に いる ときは

がらす おちる かも しれません。建物が たおれる かも しれません。

たてもの ちか くるま どうろ
建物の 近くは あぶないです。車が こないことを みて 道路の まんなかへ
にげて ください。

ちかがい でばーと すーぱー 3 地下街※1・デパート・スーパーに いる ときは

でんき
電気が きえる かも しれません。

でぐち
出口へ すぐに いくと あぶないです。

あんない ひと はなし
案内の 人の 話を きいて ください。

あんぜん みち
安全に にげる 道が わかります。



の もの 4 乗り物に いる ときは

でんしゃ ばす ちかてつ
電車・バス・地下鉄は とまる かも しれません。

そと
すぐに 外へ できると あぶないです。

うんでんしゆ はなし
運転手の 話を きいて ください。

くるま
車を うんでんしている ときは

みち ひだり
道の 左へ ゆっくり とまって ください。



うみ ちか 5 海の 近くに いる ときは

つなみ
津波※2が くる かも しれません。

たか あんぜん
高い ところや 安全な ところへ すぐに にげて ください。

ちかがい ちか みせ
※1 地下街：地下の お店の ある ところ

つなみ はや つよ たか なみ
※2 津波：早い・強い・高い波



ひなん 避難する ときは



1 正しい 情報を きいて ください。

ただ しょうほう
テレビ・ラジオ・防災行政無線※¹を きいて ください。

2 にげる ときは うごきやすい 服を 着て ください。

にげる ときは ぼうし へるめっと
帽子・ヘルメット※²を かぶって ください。

にげる ときは うんどうぐつ
運動靴※³を はいて ください。

3 にげる ときは ひを 全部 けして ください。

いえ かが
家に 鍵をかけて にげて ください。

がす
ガスを とめて にげて ください。

4 ある 歩いて にげて ください。

にげる ときは じどうしゃ じてんしゃ
自動車や 自転車を つかわないで ください。

みち
道は こわれている かも しれません。 たくさんの ひと
人が あるいている かも しれません。



5 ひとりで にげないで ください。

ちか ひと
近くに すむ 人と いっしょに にげて ください。

となり
となりに すむ人や いつも みち ひと
道で あう人に あいさつして ください。

おじいさん・おばあさん・くるまいす ひと
車イスの人 などに やさしくして ください。

6 にげる ときは きをつけて ください。

あぶ
危ない ところは とおらないで ください。

※¹ ぼうさいぎょうせいむせん くやくしょ さいがい れんらく ほうそう
防災行政無線：区役所 などが 災害について 連絡する 放送

※² へるめっと ぼうし
ヘルメット：かたい 帽子

※³ うんどうぐつ うんどう
運動靴：運動を するとき はく くつ

ひなんばしよ ひなんじよ 避難場所・避難所について

ひなんばしよ
避難場所は さいがい 災害※¹が あった ときに にげる ところです。

たとえば こうえん 公園 など ひろ 広い ところです。

ひなんじよ
避難所は さいがい 災害※¹で いえ 家に いると あぶない ときに いく ところです。

ひなんじよ た もの
避難所に 食べ物^{た もの}が あります。 ね 寝る ところ^ねが あります。

がいこくじん
外国人も つかうことが できます。



あなたや かぞく 家族が ひなん 避難する ひなんじよ 避難所・ひなんばしよ 避難場所を おぼえて ください。

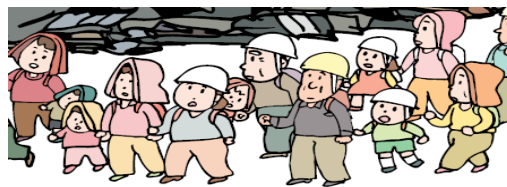
にげる みち 道を おぼえて ください。

なごや ・ ひなんじよ 名古屋の 避難所

なごや ひなんじよ つぎ サイト
名古屋の 避難所は 次の サイトで しらべる ことができます。

<http://www.city.nagoya.jp/kurashi/category/20-2-8-9-0-0-0-0-0-0-0.html>

※¹ さいがい 災害：じしん 地震・たいふう 台風・おおあめ 大雨で あぶなくなる こと。



「^{かぜ}風や^{みず}水の^{さいがい}災害に^き気をつけてください」

にほん まいとし なつ あき たいふう つよ あめ かぜ みず さいがい
日本は 毎年 夏と 秋に 台風が きます。 強い雨が ふります。 風・水の 災害が

あります。 つよ あめ かぜ たてもの
強い雨や 風は 建物を こわす かも しれません。

いえ みず
家に 水が はいる かも しれません。

てん き よほう
天気予報を よく みて ください。

たいふう つぎ き
台風が くる ことが わかった とき 次の ことに 気をつけて ください。

かいちゅうでんとう らじお でんき
・ 懐中電灯※1 ラジオを じゅんびして ください。 電気が きえる かも しれません。

てん き よほう らじお てれび
・ 天気予報を ラジオで きいて ください テレビで みて ください。

まどがらす ひさんぼうしふいるむ てーぶ
・ 窓ガラスが こわれる ことが あります。 飛散防止フィルム※2や テープ などを
はって ください。 あまど しやったー
はめて ください。 雨戸・シャッターは しめて ください。

にわ もの べらんだ もの かぜ
・ 庭の 物・ベランダの 物は 風で とびます。

もの いえ なか
物を 家の 中へ 入れて ください。

た もの の もの くすり
・ 食べ物・飲み物・薬を じゅんびして ください。

ひじょうもちだしひん
・ 非常持出品※4を じゅんびして ください。

きちょうひん た もの の みず くすり
貴重品※5・食べ物・飲み水・薬を 入れて ください。

そと
・ 外へ でないで ください。

いえ みず たいせつ もの いえ なか たか
・ 家に 水が はいる かも しれません。 大切な 物を 家の中の 高い ところに
おいて ください。

あぶ ひなん
・ 危ない ときは 避難して ください。

※1 かいちゅうでんとう て でんき
懐中電灯： 手で もつ 電気

※2 ひさんぼうしふいるむ まどがらす がらす たいじょうぶ
飛散防止フィルム： 窓ガラスに はります。 ガラスが われても 大丈夫です。

※3 あまど まど そと と
雨戸： 窓の 外に しめる かたい戸

※4 ひじょうもちだしひん もの
非常持出品： にげる とき もって いく 物

※5 きちょうひん かね つうちょう けんこうほけんしょう ばす ぽーと たいせつ もの
貴重品： お金・通帳・健康保険証・パスポート など 大切な 物

